



介護老人保健施設  
**大樹**  
〒872-1401  
国東市国見町伊美  
2617番地2  
Tel 0978 (73) 4021  
http://www.horita.or.jp

# 敬老会

平成二十五年度

九月二十一日、大樹一階ホールにて敬老会を開催いたしました。今年の敬老会には、香々地町の舞踊の先生、松尾すみこ様を代表とする「つくしの輪」の皆様が来所され、「お座敷小唄」、「宝来船祭り」等々六曲を踊ってくださいました。



和服やドレスなど曲に合わせた華やかな衣装や、すばらしい踊りに、利用者の皆様は盛大な拍手を送られ、満足されたご様子でした。踊りの合間には職員が歌などを披露しました。観に来られたご家族様にも好評で、アンコールを頂きました。

続いて、大樹職員による劇「懐かしの田植え風景」です。女装した男性職員、男装した女性職員、そして「御田植祭」を模した大きな黒い牛の、面白おかしい演技を、利用者の皆さんは笑いと歓声、拍手で楽しまれました。

最後に施設長より利用者の皆様に敬老のお祝いを贈呈いたしました。

今年の敬老会は、直前に二階で感染症が広がったものの、ほどなく治まり、皆様のおかげで無事、開催することができました。

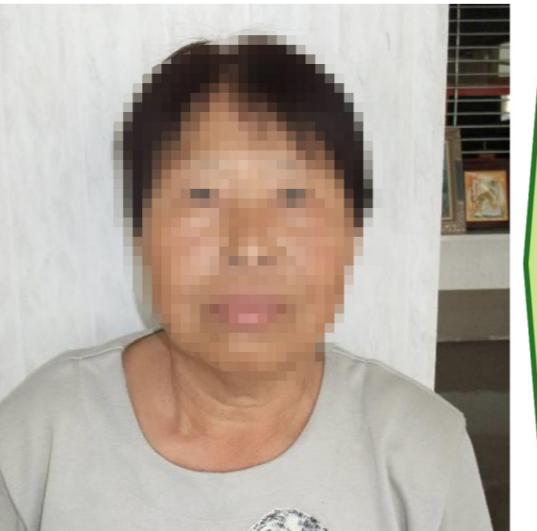
来年も利用者の皆さんに喜んでいただけるよう、職員一同、面白いアイデアを出し、頑張って準備していきたいと思いました。

(中島)



## 利用者紹介

(七十歳)



私がデイケアに来るようになつて十数年になります。そのうちに何人もの従業員の人が変わつたけれど皆良い人ばかりで嬉しく思っています。リハビリの先生達にも良くしてもらっています。

最初はつまらないと思つていましたが、体操やゲームなどをしてとても楽しくなつてしましました。母もお世話になつています。リハビリの先生達にも良くしてもらっています。

今年の五月より大樹の二階で言語聴覚士（S.T）として勤務しています。

言語聴覚士は、リハビリの専門職の一つです。それつが回りにくい方、食事でよくムせる方、言葉に障害のある方、認知症によるコミュニケーション障害がある方々のリハビリを中心に支援します。

入所の皆様がより安全で快適な生活ができるよう精一杯支援いたします。何か困ったことがありますたら、ご相談ください。

## スタッフ紹介

森本 千恵子 （言語聴覚士）



## 転倒事故を防ごう！ 知つてる介護



かい段・段差がある所は、転びやすい。

年を取ると骨がもろくなり、転倒して骨折するリスクが高まります。そして、ひとたび骨折すると、その後の生活がガラリと変わつて、介護の負担も増してしまいます。普段の生活の中で転倒を予防していくことが大切です。

生活している以上、転倒は誰にでも起こりうるアクシデントです。しかし、環境面で配慮することでお防げる転倒もあります。転倒予防の合言葉「ぬかづけ」で日常生活の危険に注意して、転倒を防ぎましょう。



ぬれている所は、滑りやすい。

年齢とともに体の機能は変わります。体力の変化や、運動不足、病気（薬の服用）など、転倒の身体的原因を認識して予防することも大事です。

特別な運動をする必要はありませんが、毎日無理なく楽しくできる運動を適度に行い、バランス良い食事を取ることが、健康維持と転倒予防につながります。

（荒木）

# 2F 夏祭り

七月二十五日に、大樹の夏祭りを開催しました。夏祭りの第一部は、一階食堂ホークで、魚釣りゲーム（風船くい）、射的ゲーム、たこ焼き屋などを行いました。利用者の皆様は、子供の頃に戻ったように楽しました。



## 人形劇

八月十一日、京都の佛教大学の学生さん四名が来所されました。

パネルシアター「やおや」は、野菜の名前を当てるゲーム仕立ての楽しいお話でした。やさしく語りかけながら行われた「手遊び」をはきんで、いよいよ人形劇が始まりました。女性職員を中心とした「皿踊り」に利用者様は見とれていきました。

（金澤）

## 歌謡ショー



### 三波小春

毎年、夏に来所され、巧みな話術と朗々とした歌声で利用者の皆様に喜んでいただいている「三波小春」さんの歌謡ショーが、八月十二日に行われました。

ショーカーのクライマックスは歌謡浪曲です。今年は、忠臣蔵を題材とした「刃傷松の廊下」「立花左近」「俵星玄蕃」の三曲が演じられました。討ち入りする浪士たちを守るため両国橋で仁王立ちする俵星玄蕃が

「赤穂浪士に邪魔する奴は、何人たりとも通さんぞ」と勇ましく歌い上げると、大きな拍手が湧きました。

（金澤）

## 大樹からのお知らせ

- 感染症予防のため、十一月から翌年一月まで、入所者の方へのご面会は左記のようになります。ご協力をお願いいたします。
- ・ 面会場所は一階エレベーター前の食堂の一角です。
- ・ 面会時間は午後一時から五時です。
- ・ ご面会にはマスクを着用し、手指のアルコール消毒をしていただきます。
- ・ ご面会の際、体温を測り、体調についてのアンケートにお答えいただきます。
- 寒くなつてきました。冬物衣類の交換をお願いいたします。
- 十月末より、お正月の外出・外泊の申し込み受付を行います。どうぞお早めに予定を職員（相談員、二階職員等）までお知らせください。

月	日	個人及び団体名	人形劇
八月	十一日	佛教大学 儿童教化研究部	歌謡シヨー
八月	十二日	三波小春	
九月	二十一日	つくしの輪	踊り
毎月	第三月曜	深藏孝子さん	読み聞かせと音楽
毎月	一回	国見中央幼稚園	歌と踊り、ゲーム
毎月	一回	峯 千恵子さん	3B体操

**編集後記** 今年の夏は記録的猛暑、記録的大雨と日本各地でそれぞれに厳しい気候に見舞われました。大分県でも多数の人が熱中症で救急搬送され、七月の県別人口十万人あたりの搬送人数が全国最多となりました。残暑も厳しく、一日の気温変化が激しかったので体調を崩した方も多いのではないかと心配です。これから冬に向けて、体調管理に努め、風邪を引かない体力づくりを少しづつ始めてはいかがでしょうか。（岩永）

## ティケア便り



## ティ 夏祭り

作業中は「何が出来るんかえ？」と聞かれていた利用者様も、でかいがると感激、夏祭りで使用しました。笑顔いっぱいの夏祭りがスタートしました。女性職員を中心とした「皿踊り」に利用者様は見とれっていました。

（安長）

最後に花火をしました。利用者はとても喜ばれた様子でした。笑顔いっぱいの夏祭りができました。

（安長）

夕食のあと、玄関前の広場に場所を移し、職員手作りの「おみこし」で、第二部が華やかにスタートしました。女性職員を中心とした「皿踊り」に利用者様は見とれっていました。

（安長）



猛暑の中、少しでも利用者様に夏を楽しんでもらこうと、八月十九日から二十四日の六時間、今年はティケアでも「夏祭り」を行いました。

用意したゲームは金魚すべりの提灯、のぼりなど、全てが手作りです。職員が牛乳パックを金魚の形に切り取り、利用者様には、ビニールテープを貼つたり、目を貼りつけたり、うろこ書き入れたりしていただきました。

金魚すべりの金魚やホイ、飾りの提灯、のぼりなど、全てが手作りです。職員が牛乳パックを金魚の形に切り取り、利用者様には、ビニールテープを貼つたり、目を貼りつけたり、うろこ書き入れたりしていただきました。

（森田）

